松本三郎 教授 略歴

一九三一年一〇月四日　岡部寅市、スエノの三男として、台湾台北市に出生
一九三八年　四月　台北市旭小学校入学
一九三九年　六月　両親とともに中国広東市に移り、日本人小学校に転入学
一九四二年　九月　両親と別れ、二人の兄と東京に移り、滝野川第一国民学校に転入学
一九四四年　四月　東京都立第五中学校に入学
一九四五年　三月　三月一〇日の大空襲で戦災を受け、父の郷里愛媛県宇和島市に疎開、愛媛県立宇和島中学校に転入学
一九五〇年　三月　愛媛県立宇和島東高等学校を卒業
一九五〇年　四月　東京大学（理科二類）に入学
一九五二年　四月　東京大学教養学部教養学科国際関係論科に進学
一九五四年　三月　同大学同学部卒業
一九五五年　四月　慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程入学（英修道教授に師事）
一九五六年一一月　伯母松本キクと養子縁組
一九五七年　四月　慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程進学（一九六三年三月修了）
一九六一年　三月　星野睦子と結婚（一男二女を儲く）
一九六一年　四月　慶應義塾大学副手（法学部）
一九六二年　四月　慶應義塾大学助手（法学部）
一九六五年　四月　慶應義塾大学専任講師（法学部）

一九六五年　八月～一九六七年　八月　米国ボストンのフレッチャー国際関係大学院に留学
一九六七年　四月　慶應義塾大学助教授（法学部）
一九六七年一〇月　体育会ゴルフ部部長就任
一九六八年　四月　「現代東南アジア論」を担当、松本三郎研究会の発足
一九六九年一〇月～一九七〇年　三月　兼大学通信教育部学生部長
一九七二年　四月　慶應義塾大学教授（法学部）
一九七二年　九月～一九七三年　九月　在香港日本国総領事館特別研究員として出張
一九七三年　四月　兼大学法学研究科委員
一九七三年一〇月～一九七六年　九月　兼大学学生部長
一九七五年　九月　法学博士（学位論文「中国の東南アジアに対する政策―その理論と実践―」）
一九七七年　四月～一九八〇年　九月　兼志木高等学校校長
一九七八年　六月～一九八〇年　九月　兼理事
一九八〇年一二月～一九八一年　六月　国際交流基金の派遣によりマレーシアのマラヤ大学に留学
一九八一年　六月～一九九三年　五月　常任理事兼大学教授（法学部）（この間、一九九〇年一月一一日―同年四月一五日まで塾長代理）
一九九三年　六月　慶應義塾大学教授（法学部）
一九九三年一〇月～現在　防衛大学校長、慶應義塾大学客員教授（法学部）

学会活動・社会的活動

（財）日本国際政治学会理事（一九七〇年一一月～現在、一九九〇年一〇月～一九九二年一〇月同理事長）
（財）アジア政経学会理事（一九七三年～現在、一九八五年一〇月～一九八七年一〇月同理事長）
（財）国際法学会評議員（一九七一年一〇月～現在）

国際開発学会理事（一九九〇年四月～現在）
第一四期日本学術会議会員（第二部政治学、一九八八年七月～一九九一年七月）
大学基準協会理事代理（一九八五年九月～一九九三年九月）
大学設置・学校法人審議会委員（一九八七年七月～一九九五年五月）
私立大学連盟常務理事（一九八八年一一月～一九九三年九月、一九九三年二月～同九月同副会長）
大学入試センター運営委員（一九八八年一一月～一九九四年三月）
第一四期中央教育審議会委員（一九八九年四月～一九九二年四月）
大学審議会特別委員（一九九一年一〇月～一九九三年九月）
教育職員養成審議会委員（一九九一年一一月～一九九三年一〇月）
（財）三和国際基金評議員（一九八三年一二月～現在）
（財）旭硝子奨学会評議員（一九八九年三月～一九九五年二月）

松本三郎 教授 主要業績

一、著書・編書

中国外交と東南アジア　慶應通信　一九七一年
中国外交とインドシナ三国―その回顧と展望―　調書・外務省アジア局南東アジア第一課　一九七四年
東南アジアの展望（共編）　カルチャー出版社　一九七五年
東南アジアの展望（共編）　勁草書房　一九八〇年
国際政治（共編）　有斐閣　一九八一年
［新版］東南アジアの展望（共編）　勁草書房　一九八六年
［新版］国際政治（共編）　有斐閣　一九九〇年
東南アジアにおける中国のイメージと影響力（共編）　大修館書店　一九九一年
ベトナムと北朝鮮―岐路に立つ二つの国―（共編）　大修館書店　一九九五年

二、論文

国連における中国代表権問題　外務省国際協力局第一課（編）国連研究資料　七巻一号　一九五八年
アラブ・ナショナリズムの史的発展　アジア研究　五巻三号　一九五九年
ソ連の中近東政策―イランに対するソ連外交―　国際政治　一二号　一九六〇年
ネール外交の矛盾　（月刊）国連　四二巻二号　一九六二年
インドにおける権力移譲への一過程（一）　法学研究　三五巻六号　一九六二年

インドにおける権力移譲への一過程（二・完）　法学研究　三五巻　七号　一九六二年
中印国境問題　英修道博士還暦記念論文集「外交史及び国際政治の諸問題」（慶應通信）　一九六二年
中印国境紛争真因　経済往来　一五巻（通巻二五巻）　一九六三年
中国・ビルマ国境問題　中国政治経済綜覧　昭和三九年度版　一九六四年
中国とネパール・パキスタンとの国境問題　中国政治経済綜覧　昭和三九年度版　一九六四年
アジア・アフリカ・ブロックと国際連合―その投票行動の研究―　法学研究　三七巻　七号　一九六四年
東南アジアにおける貧困と政治　民主社会主義研究　五七号　一九六四年
国連における日本の投票態度―各ブロックとの同調度の統計から―　国際政治　二四号　一九六四年
国連におけるブロック・ヴォーティング―AA諸国を除く各ブロックの研究―　国連論叢　三　月　一九六五年
ラオス政治史と中国の外交政策―中立主義の苦悩（一）―　法学研究　三九巻　七　号　一九六六年
ラオス政治史と中国の外交政策―中立主義の苦悩（二・完）　法学研究　三九巻　八　号　一九六六年
アメリカからみたヨーロッパ　国際問題　八三号　一九六七年
軍部の政治への介入―タイ、ビルマ、パキスタンにおける軍部の比較研究―　慶應義塾大学地域研究グループ（編）「変革期における軍部と軍隊」（慶應通信）　一九六八年
ある新独立国における国民の忠誠（翻訳）　デービッド・E・アプター（編）慶應義塾大学地域研究グループ（訳）「イデオロギーと現代政治」（慶應通信）　一九六八年
中国と東南アジア諸国―ヴェトナム、ラオス、ビルマの国境問題―　法学研究　四一巻　五　号　一九六八年
AA世論に背を向ける　朝日ジャーナル（特別増刊号）一〇巻二四号　一九六八年
東南アジアの人種問題　国際問題　一〇一号　一九六八年
「国際機構論」関係英文文献目録　法学研究　四一巻一〇号　一九六八年
日本における東南アジア研究　国際問題英文年報　一九六八年
パキスタン軍部とネーション・ビルディング　国際問題　一一四号　一九六九年

中国の東南アジア政策―中ソ論争以後―　山本登（編）「中ソ対立とアジア諸国（上）」（国際問題研究所）　一九六九年
中国の東南アジアに対する政策　国際法外交雑誌　六八巻　四　号　一九六九年
アメリカの東南アジア政策―一九五四年ジュネーブ会議をめぐって―　法学研究　四三巻　一　号　一九七〇年
東南アジアをめぐる国際関係　三色旗　二七一号　一九七〇年
東南アジア諸国の中国観とその政策―国連における中国代表権問題との関連において―　法学研究　四三巻一〇号　一九七〇年
中国のインドシナ政策　国際時評　八月号　一九七〇年
国連代表権問題　中国総覧　一九七一年版　一九七一年
中国の北ベトナムにたいする政策　山本登（編）「中ソ対立とアジア諸国（下）」（国際問題研究所）　一九七一年
中国と北ベトナム―信頼と警戒の錯綜―　法学研究　四四巻　三　号　一九七一年
国際連合と中小国家　国際問題　一三一号　一九七一年
アメリカの東南アジア政策―その形成過程の研究―　慶應義塾大学地域研究グループ（編）「アメリカの対外政策」（鹿島研究所出版会）　一九七一年
発展途上国とナショナリズム―日本の新しい国家目標を求めて―　自動車とその世界　五九号　一九七一年
インドシナの政治・外交関係文献目録　法学研究　四五巻　八　号　一九七二年
米中の谷間にゆれるビルマ共産党　アジア　六五号　一九七二年
激動する中国外交と日本　アジア・クオータリー　四巻　四　号　一九七二年
中国とインドシナ　アジア・クオータリー　五巻二・三号　一九七三年
対アジア共産諸国関係　中国総覧　一九七三年版　一九七三年
"Japanese Politics: An Inside View,"
in Itoh (ed.), *Japan's Voting Behavior in the U. N.*, Ithaca: Cornell University Press, 1973.

十全大会と中国外交　国際問題　一六九号　一九七四年
インドシナ三国・南アジア諸国　中国総覧　一九七四年版　一九七四年
文革後中国の東南アジア政策　アジア経済　一五巻一一号　一九七四年
昭和初期における日本の中国観
　アジア政経学会（編）「日中関係の相互イメージ－昭和初期を中心として－」（現代中国研究叢書X）　一九七五年
対インドシナ諸国関係　中国総覧　一九七五年版　一九七五年
ASEANにおける統合の期待と限界　アジア　九五号　一九七五年
インドシナ半島展望　国際時評　一一七号　一九七五年
ソ連外交における東南アジア　アジア時報　五九号　一九七五年
多極化世界と日本－NHK大学講座　政治学2－　日本放送出版協会　一九七五年
東南アジアの新情勢　世界経済　三〇巻　八号　一九七五年
中国と東南アジア諸国－中国外交の理論と実践－
　入江啓四郎・安藤正士（共編）「現代中国の国際関係」（日本国際問題研究所）　一九七五年
第三世界の台頭と世界情勢の変化　大学と理想　一四号　一九七六年
第三世界をめぐる国際環境－アジアを中心に－
　武者小路公秀・蝋山道雄（共編）「国際政治学－多極化世界と日本－」（有信堂高文社）　一九七六年
アジアの国際社会　内田満・内山秀夫（共編）「政治学を学ぶ」（有斐閣）　一九七六年
ASEANの研究－その発展過程と国勢の分析－（共著）　法学研究　四九巻　六　号　一九七六年
強権政治下の東南アジア　アジア・クオータリー　九巻　一　号　一九七七年
東南アジア諸国と日本　三田評論　七七〇号　一九七七年
中国の東南アジア政策－反ソ・第三世界外交の展開－
　日中経済協会（編）「中国とその近隣諸国をめぐる国際経済関係」　一九七七年

パリ首脳会議以後のASEAN諸国と日本　アジア時報　八七号　一九七七年
ASEANの歴史およびその機構　岡部達味（編）「ASEANをめぐる国際関係」（日本国際問題研究所）　一九七七年
東南アジア・南アジア・オセアニア（中国の対外関係）　中国総覧　一九七七年版　一九七七年
アジアから見たアメリカ―アメリカのアジア政策批判―　本間長世（編）「アメリカと世界」（研究社）　一九七七年
ASEANの地域的安全保障と中立化構想　国際問題　二一三号　一九七七年
対東南アジア・南アジア（含オセアニア）関係　中国総覧　一九七八年版　一九七八年
ASEAN統合の現状と展望―国連における投票行動の分析―　法学研究　五一巻　四号　一九七八年
中ソ対立と東南アジア　アジア時報　一〇六号　一九七九年
カンボジア政変をめぐる東南アジア情勢　東亜　一四一号　一九七九年
雁行型近代化路線のベトナム　アジア　一三七号　一九七九年
対東南アジア・南アジア　中国総覧　一九八〇年版　一九八〇年
八〇年代東南アジアの動向と日本　国際問題　二三八号　一九八〇年
新冷戦下のインドシナ―軍事より政治的解決の道を―　東亜　一五九号　一九八〇年
インドシナをめぐる米中ソ関係　アジア時報　一二七号　一九八〇年
"The Dimensionality of ASEAN Integration: The Voting Behavior of ASEAN Countries in the United Nations, 1967-1976," with In-Young Eun, *Keio Journal of Politics*, No. 3, 1980.
東南アジアにおけるソ連外交　アジア時報　一三九号　一九八一年
マレーシア外交と中国　石川忠雄教授還暦記念論文集「現代中国と世界―その政治的展開―」（慶應通信）　一九八二年
マラッカ海峡をめぐる諸問題　法学研究　内山正熊教授退職記念論文集　五六巻　三号　一九八三年
中ソ接近と東南アジア　アジア時報　一五五号　一九八三年
ASEAN諸国の期待と反応―中曽根首相のASEAN歴訪をめぐって―　花井等（編）「世界の目から見た政治大国日本」（地球社）　一九八四年

カンボジア問題をめぐる最近の動向　アジア時報　一七六号　一九八四年
東南アジア・南アジア　小田英郎（編）「比較政治Ⅱ－第三世界の政治－」（放送大学教育振興会）　一九八四年
マルコス王朝の没落　アジア時報　一九二号　一九八六年
マルコス王朝の崩壊と日本　三田評論　八七〇号　一九八六年
アジア・アフリカ諸国と日本－創立二〇周年を迎えるＡＳＥＡＮと日本－　三田評論　八八四号　一九八七年
第二「一〇年期」における日本とＡＳＥＡＮ　岡部達味（編）「ＡＳＥＡＮの二〇年－その持続と発展－」（日本国際問題研究所）　一九八七年
東南アジア(1)、(2)、南アジア　小田英郎（編）「比較政治Ⅱ－第三世界の政治－」（放送大学教育振興会）　一九八八年
"Japan and ASEAN in the Second Decade,"
in T. Okabe (ed.), *Twenty Years of ASEAN*, Tokyo: Japan Institute of International Affairs, 1988.
ＡＳＥＡＮ－地域主義の可能性－　木戸翁（他編）「講座国際政治3－現代世界の分離と統合－」（東京大学出版会）　一九八九年
東アジア比較地域研究－北朝鮮・ベトナム－　学術月報　四四巻三号（通巻第五五五号）　一九九一年
ＡＳＥＡＮ関係資料（一）一九七六年第九回閣僚会議～一九八七年第三回首脳会議　法学研究　第六四巻第　五　号　一九九一年
ＡＳＥＡＮ関係資料（二）一九七六年第九回閣僚会議～一九八七年第三回首脳会議　法学研究　第六四巻第　六　号　一九九一年
ＡＳＥＡＮ関係資料（三）一九七六年第九回閣僚会議～一九八七年第三回首脳会議　法学研究　第六四巻第　七　号　一九九一年
転機に立つベトナムの政治と経済－北朝鮮との比較において－　慶應義塾大学地域研究センター編「アジア・太平洋新秩序の模索」（慶應通信）　一九九四年
戦後五〇年を回顧して　防衛学研究　一三号　一九九五年

変わる東アジア―実を結ぶか、壮大な地域協力形式の試み―　三田評論　九七四号　一九九五年

なお辞典・年報等への寄稿、座談会、書評、随想等、および学術研究関係以外の論文などが数多くあるが、それらについては掲載を省略した。